**大会参加申し込みに関する諸注意**

2016-9-08更新

|  |
| --- |
| **メール送信に関して** |
| 送信先アドレス：ic2016tokushima@hue.ac.jp  件名には　『大学名\_男女区分』　を明記してください。  （例）　○○○大学\_男子  件名が空白の場合、サーバー側のフィルター機能によりブロックされる可能性があります。  本文には申請担当者の連絡先を記入してください。  連絡等がある場合は、本文記載の担当者に連絡をいたします。  添付ファイルのファイル名は『様式名\_大学名\_男女区分』にしてください。  （例）様式Ⅱ\_○○○大学\_男子 |

|  |
| --- |
| **様式Ⅰ（大会参加申込書）** |
| １．必要事項を入力してください。  ２．ファイル名を『様式Ⅰ\_大学名\_男女区分』に変更してください。  ３．上記ファイルを大会事務局あてにメール送信してください。  ４．ファイルをプリントアウトし、チーム代表者および大学公印を押印してください。  ５．押印済みの文書を所属学連へ提出してください。  **（注）メールにて送信したファイルと提出文書に相違がある場合は、提出文書を正とします。** |

|  |
| --- |
| **様式Ⅱ（プログラム原稿）** |
| １．シート『LINEUP』へ必要事項を入力してください。  ２．シート『PLAYER-PHOTO』へ選手の写真データを貼り付けてください。  ３．シート『STAFF-PHOTO』へチーム役員の写真データを貼り付けてください。  ４．ファイル名を『様式Ⅱ\_大学名\_男女区分』に変更してください。  ５．上記ファイルを大会事務局あてにメール送信してください。 |

|  |
| --- |
| **様式Ⅲ（引率責任者届出書）** |
| １．必要事項を入力してください。  ２．ファイル名を『様式Ⅲ\_大学名\_男女区分』に変更してください。  ３．上記ファイルを大会事務局あてにメール送信してください。  ４．上記を印刷し、押印してください。  ５．上記文書を所属学連に提出してください。 |

|  |
| --- |
| **様式Ⅳ（大会傷害保険加入名簿）** |
| １．必要事項を入力してください。  ２．ファイル名を『様式Ⅳ\_大学名\_男女区分』に変更してください。  ３．上記ファイルを大会事務局あてにメール送信してください。 |

|  |
| --- |
| **様式Ⅴ（Tシャツ申込用紙）** |
| １．必要事項を入力してください。  ２．ファイル名を『記念Tシャツ申込書\_大学名\_男女区分』に変更してください。  ３．上記ファイルを大会事務局あてにメール送信してください。 |

|  |
| --- |
| **様式Ⅵ（銀行振込確認書）** |
| １．必要事項を入力してください。  ２．ファイル名を『様式Ⅵ\_大学名\_男女区分』に変更してください。  ３．上記ファイルを大会事務局あてにメール送信してください。 |

|  |
| --- |
| **様式Ⅶ（交通宿泊申込用紙）** |
| １．必要事項を入力してください。  ２．ファイル名を『様式Ⅶ\_大学名\_男女区分』に変更してください。  ３．上記ファイルを指定の業者あてにメール送信してください。 |

|  |
| --- |
| **その他の事項** |
| １．各チームの代表者は、競技に使用する全種類のユニフォームを持参のうえ、代表者会議に出席すること。ユニフォームが規定のものかを確認し、１回戦の対戦チーム同士で調整を行う。  　　　（公財）日本ハンドボール協会登録証を持参のこと。  ２．ユニフォームはコートプレーヤー・ゴールキーパーそれぞれ２着以上の色の異なるものを用意すること。  　　　なお、サイクリングパンツ及びユニフォームの下にアンダーシャツ等を着用する場合は、平成28年度日本協会からの通達に従うこと。  ３．チーム責任者は、大会期間中の選手の行動に関して一切の責任を負うものとする。  ４．大会参加チームの役員・選手は健康保険証を持参すること。  ５．競技中に生じた疾病・傷害等については、主催者で応急処置の対応を行うが、その後の責任は一切  　　　負わないものとする。  ６．開会式には、各チーム必ず参加すること。また、開会式の品位を損なわない服装・履き物で参加する  こと。各チームは、部旗・部旗棹を持参すること。  ７．本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピングコントロール対象大会である。  ８．本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コント  ロール手続の対象になることに同意したものとみなす。  ９．平成１５年より未成年のドーピング防止に協力してまいりましたが本年より日本協会登録システムに 一部組み込むことになっている。このため、ドーピングに関して出場大学へは日本協会の登録システムからの通信で各大学への直接連絡となっているので、資料提出方法、手順などはこれに従うこと。  わからない場合は、日本協会㈹０３－３４８１－２３６１（担当＝原田氏）に問い合わること。なお、東西インカレ大会で、資料提出した選手・大学は手続きの必要はない。  10．本大会参加者は、本大会で行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否ま  たは回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検  査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アン  チ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けること  になるので留意すること。  11．日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ド  ーピング機構のウェブサイト（http://www.playtruejapan.org）にて確認すること。 |